

児童が自らの考えを深めることができる学習指導の在り方 ICTの活用を通して

第5学年 社会科学習指導案

平成28年7月14日(木)

児童数31名

1 小単元名 米作りのさかんな地域 ー山形県庄内平野ー

2 小単元の目標

- ・我が国の米の生産が国民の食料を確保する重要な役割を果たして国民の食生活を支えていること、米の生産は自然環境と深いかかわりをもって営まれていることや、米の生産に従事している人々の工夫や努力、生産地と消費地を結ぶ運輸などの働きを理解し、国民生活を支える米の生産の発展について考えようとする。
- ・我が国の米の生産の様子から学習問題を見だし、地図、統計などの資料を活用するなどして調べたことを白地図や作品にまとめるとともに、米の生産の様子と自然環境や国民生活とを関連づけて考えたことを適切に表現する。

3 評価規準

- ・我が国の米の生産の様子に関心をもち、庄内平野を事例として意欲的に調べるとともに、国民生活を支える米の生産の発展を具体的に考えようとしている。 【社会的事象への関心・意欲・態度】
- ・我が国の米の生産の様子について、学習問題や予想、学習計画を考え表現するとともに、米の生産が自然環境を生かしたり克服したりして営まれていることや、国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることを考え、適切に表現している。 【社会的な思考・判断・表現】
- ・地図や統計などの資料を活用して、米の生産に従事している人の工夫や努力、生産地と消費地を結ぶ運輸の働きについて必要な情報を集め、それを読み取り、白地図や作品にまとめている。【観察・資料活用の技能】
- ・我が国の米の生産が国民の食料を確保する重要な役割を果たして国民の生活を支えていること、米の生産は自然環境と深いかかわりをもって営まれていることや、米の生産に従事している人々の工夫や努力、生産地と消費地を結ぶ運輸などの働きを理解している。 【社会的事象についての知識・理解】

4 単元について

本単元は、学習指導要領第5学年の目標

(2) 我が国の産業の様子、産業と国民生活との関連について理解できるようにし、我が国の産業の発展や社会の情報化の進展に関心をもつようにする。

第5学年の内容

(2) 我が国の農業や水産業について、次のことを調査したり地図や地球儀、資料などを活用したりして調べ、それらは国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることや自然環境と深いかかわりをもって営まれていることを考えるようにする。

ウ 食料生産に従事している人々の工夫や努力、生産地と消費地を結ぶ運輸などの働き

を受けて設定したものである。

これを受け、本小単元では、日本有数の米づくりのさかんな地域である庄内平野で米づくりに従事している人々が、自然環境を生かしたり、品種改良や生産の効率を高めるための技術の改良を勧めたり、味の向上や食の安全確保に努めながら生産や出荷を工夫したりしていることなどを問題解決的に学習する。また、生産地と消費地を結ぶ運輸の働きに関連付けて、価格や費用、交通網についても学習する。

5年生は、総合で「お米のひみつ」を図書資料やインターネットを使って調べたり、学校田に田植えをしたりした。児童らは、お米の種類や育て方、田植の大変さ、調理の仕方などの知識はあるが、農家が安全でよりよい米づくりを行うための工夫や努力、そして現実には解決することが難しい問題を農家がかかえていることを知らない。そこで、ICTなどを活用しながら正しく資料を読み取らせ、農家の現状を知り、児童らに問題意識をもたせたい。また、問題点とそれを解決するための方法について提案させる活動を通し、日本の米の生産の発展を考えられるようにしたい。

5 児童の実態

本単元実施にあたり、アンケートを行った。結果は以下の通りである。

1. あなたは、社会科の学習は大切だと思いますか。

そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
84%	16%	0%	0%

アンケートに回答した児童全員が、社会科の学習は大切であると答えている。自由記述からも、社会科は将来の自分にとって大切なものと認識していることが分かる。

2. あなたは、社会科の学習が好きですか。

そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
70%	16%	14%	0%

CRTでは、「関心・意欲・態度」が全国平均を下回っていたが、このアンケートでは8割以上の児童が「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答えている。授業でも、積極的に友達と考えを伝え合ったり、調べ学習に取り組んだりしている児童が多い。世界観が広がってきた5年生にとって、一学期に行った世界の国々、気候、その土地の暮らしなどの学習は、とても興味深かったのかもしれない。その一方で、2割弱の児童が「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」と答えている。資料を読み取ったり、自分の考えを話したりすることに苦手意識を感じている児童がいる。

3. あなたは、社会科の学習で、何について興味がありますか。

気候や地形	人々の暮らし	産業
22%	55%	23%

5割の児童が、「人々の暮らし」に興味があると答えている。児童に一番身近な内容となっているので、いろいろなことを関連付けて考えることができると思われる。

4. あなたは、話し合い活動や友達の発表を聞くなどして、自分の考えが深まったと感じたことはありますか。

ある	ない
100%	0%

「自分と違う考えを聞くのがおもしろい。」「友達の考えを聞いて、自分の考えが変わった。」「友達の考えを聞いて、分からないことが分かるようになった。」等、友達との交流によって、自分の考えに深まりを感じた児童が多くいることが分かった。しかし、自分の考えを、自信をもって発表できる児童は少ないように思われる。

6 研究主題にせまるために工夫した点

〈思考力・判断力・表現力を高めるために〉	〈具体的な手立て〉
○ 児童の興味・関心を喚起し、問題意識をかきたてる教材を用意する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 庄内平野の地図や写真、映像などの資料を提示する。 ・ 実物のお米や米袋を提示する。 ・ 農家の方の話を紹介する。
○ 問題解決のための導入の工夫や活動の場を用意する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 統計などの基礎的資料、写真資料、実物資料などを提示する。 ・ 資料からわかる事実と自分の考察を区別して情報を読み取ることを確認する。 ・ 二つ以上の情報を目的に応じて比較検討したり分類したりできるようにする。 ・ 自分の考えを少人数や全体で発表し、検討する場を設定する。
○ ICTを有効に活用する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ メモを書き込んだり印を付けたりできるように、TPCに資料を提示する。 ・ 児童の考えを電子黒板に提示する。 ・ 庄内平野の地図や写真、映像などの資料を提示する。

7 指導計画

時数	主な学習活動	指導上の留意点・支援 思考力・判断力・表現力を高めるために ◇ I C T の活用	評価（手段）
一次 1	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">庄内平野はどのようなところなのでしょう。</p> <p>○写真や地図を読み取り、気付いたことや、分かったことを発表し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庄内平野は、日本海に面した日本有数の米づくりのさかんな地域になっている。 ・平野になっていて、ほとんどが水田になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料を活用し、米の生産の様子に関心をもてるようにする。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>◇電子黒板</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庄内平野の地図や写真、映像などの資料を提示する。 ・実物のお米や米袋を提示する。 </div>	<p>関</p> <p>我が国の米の生産の様子に関心を持ち、庄内平野を事例として意欲的に調べようとしている。 (ノート・発言)</p>
2	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">庄内平野の米づくりについて、学習問題を作り、学習計画を立てよう。</p> <p>○資料からわかることや疑問をもとに学習問題をつくり、学習計画を立てる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥かん図や航空写真、統計資料から、庄内平野が我が国を代表する米の産地であることに気付かせる。 ・調べ方を確認する。(教科書、地図帳、資料集、インターネット、図書資料) <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>◇TPC</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統計などの基礎的資料、写真資料、実物資料などを提示する。 </div>	<p>思</p> <p>鳥かん図や統計資料から読み取ったことをもとに、学習問題や予想、学習計画を考え表現している。 (ノート、発言)</p>
二次 3	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">庄内平野は、どうして米づくりに適しているのでしょうか。</p> <p>○写真や地図、資料などをもとに、米づくりと自然環境とのかわりについて話し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・防砂林や整備され耕地の様子から、米づくりに適した自然環境にするための人々の努力にも目がむくようにする。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>◇電子黒板</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庄内平野の地図や写真、映像などの資料を提示する。 ・二つ以上の情報を目的に応じて比較検討したり分類したりできるようにする。 </div>	<p>技</p> <p>地図や統計などの各種の資料を活用して、米づくりに適した自然条件や人々の努力について必要な情報を集め、読み取っている。(ノート、発言)</p>
4	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">農家の岡部さんの米づくりにはどのようなふうや努力があるのでしょうか。</p> <p>○岡部さんの話や資料、インターネット、総合の米調べを活用し、米づくりの仕事について農作業暦にまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・調べたことや考えたことなどを農作業暦にまとめ、米づくり農家の工夫や努力に目が向くようにする。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>◇TPC</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統計などの基礎的資料、写真資料、実物資料などを提示する。 </div>	<p>知</p> <p>米をつくる農家では、生産を高めるために工夫して稲を育て、作業の効率化を行うなどの工夫や努力をしていることを理解している。(TPC・発言)</p>

5	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">農家の人々は、よりよい米づくりのために、どのように協力しているのでしょうか。</p> <p>○農家の人たちが、米づくりのためにどのように協力しているかを調べ、そのわけについて考える。</p>	<p>・高額な機械や特殊技能を要する機械、水の管理など、農家同士の協力が不可欠であることに気付けるようにする。</p> <p>◇電子黒板</p> <p>・統計などの基礎的資料、写真資料、実物資料などを提示する。</p> <p>・資料から分かる事実と自分の考察を区別して情報を読み取ることを確認する。</p>	<p>知</p> <p>庄内地方の農家が、作業の効率化や技術の継承・向上のために、様々な作業や機械、設備の利用、生産技術の研究などの面で協力し合っていることを理解している。(ノート・発言)</p>
6	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">農家の人たちを、だれがどのように支えているのでしょうか。</p> <p>○農業協同組合（JA）や水田農業試験場などが、どのように米づくり農家の人たちを支えているか調べて、分かったことを発表し合う。</p>	<p>・米づくりの発展への取り組みが昔から続いていることにも気付けるようにする。</p> <p>電子黒板</p> <p>・米づくりに関わる写真や映像などの資料を効果的に提示する。</p> <p>・自分の考えを少人数や全体で発表し、検討する場を設定する。</p>	<p>技</p> <p>地図や統計などの資料を活用して、庄内平野の米づくりを支える農業協同組合や農業試験場の役割について必要な情報を集め、読み取っている。(ノート・発言)</p>
7	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">庄内平野の米は、どのように消費者にとどけられるのでしょうか。</p> <p>○庄内平野の米が消費者に届くまでの様子を調べ、生産地と消費地を結ぶ、運輸の働きや、米づくりにかかわる費用や価格について話し合う。</p>	<p>・叙述を基に、「ぼく」が感じたことを想像する。</p> <p>◇TPC</p> <p>・メモを書き込んだり印を付けたりできるように、TPCに資料を提示する。</p> <p>・児童の考えを電子黒板に提示する。</p>	<p>知</p> <p>運輸の働きによって米が消費地まで届けられることや、生産地と消費地を結ぶ運輸の働きが国民生活を支えていることを理解している。(TPC・発言)</p>
8 本時	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">農家の人がかかわる問題を考え、その問題を解決する取り組みを提案しよう。</p> <p>○農家のかかえる問題を資料から読み取り、これからの米づくりについて自分が考えたことを伝え合う。</p>	<p>・資料から読み取ったことから、消費量の減少が日本の稲作のかかえる様々な問題を引き起こしていることに気付くようにする。</p> <p>◇TPC</p> <p>・メモを書き込んだり印を付けたりできるように、TPCに資料を提示する。</p> <p>・農家の方の話を紹介する。</p>	<p>思</p> <p>米づくりの抱える問題から、今後の発展のために消費量を増やすことが有効なことや、そのためにどのような取り組みができるか考え、適切に表現している。(ノート・TPC・発言)</p>
三 次 9	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">米づくりがさかんな庄内平野の人たちのくふうや努力について考え、まとめよう。</p> <p>○庄内平野に人たちのくふうや努力について分かったことを、総合で書いている米新聞に書きたす。</p>	<p>・農家の人たちのくふうや努力、これからの米づくりに重点を置いて書くようにする。</p> <p>・新聞を書く視点を押さえる。</p> <p>①庄内平野の特徴 ②自然条件 ③米づくりの工夫 ④農家の努力や工夫 ⑤米の流通 ⑥農家の問題点と解決策</p> <p>・自分の考えを少人数や全体で発表し、検討する場を設定する。</p>	<p>知</p> <p>これまでの学習をもとに、庄内平野の米づくりは自然条件と深いかかわりがあり、人々が生産を高めるために努力やくふうをしていることを理解している。</p>

8 本時の学習活動(8/9)

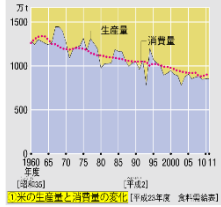
- (1) ねらい
 農家のかかえる問題について資料から読み取り、これからの米づくりについて考え、伝えることができる。
- (2) 展開

学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点 ・ 支 援 <u>思考力・判断力・表現力を伸ばすために</u> <u>◇ I C T の 活 用</u>	評 価 (手 段)
1 前時までの学習を振り返り、農家が困っていることを予想する。(3分)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 掲示物やノートを使って、振り返るようになる。 ◇ <u>電子黒板</u> <ul style="list-style-type: none"> ・ 米作りをやめた農家の人の話をする。 ・ 学習したことに関連付けて、問題を考えるようにする。(友達と話し合う) ・ 出てきた考えを黒板に提示する。 	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 農家の人がかかえる問題を考え、その問題を解決する取り組みを提案しよう。 </div>		
3 資料①を読み取り、農家の人がかかえる問題を考える。(2分) <資料①米の生産量と消費量の変化> ・ 生産量も消費量も減少している。 ・ お米を食べなくなった。 ・ 作る人が少なくなった。	<ul style="list-style-type: none"> ◇ <u>TPC</u> <ul style="list-style-type: none"> ・ グラフのタイトルや縦軸の数値などについて確認する。 ・ 「デジタルスクールノート」で資料を提示する。 ・ 読み取りに努力を要する児童には、ヒント付きの資料を見るように促す。 	
4 読み取ったこと、問題の予想を発表する。 ①小グループで伝え合う。(3分) ②全体で発表する。(5分)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資料の読み取りから問題点を考え、ノートに書くようにする。 ◇ <u>TPC</u> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料画像を提示しながら、発表を行うようにする。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 友達との考えを比較し、足りない部分や気付いたことを書きたすようにする。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「生産調整」の言葉と意味を確認する。 	
5 資料③を読み取り、問題点を確認する。(5分) <資料③農業で働く人数の変化> ・ 農業で働く人が減っている。 ・ 若い農家の人が減っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ グラフのタイトルや縦軸の数値などについて確認する。 ・ 「デジタルスクールノート」で資料を提示する。 ・ 全体で資料の読み取りを確認する。 ・ なぜ農家が減っているのかを考えさせる。 	
6 問題点を確認する。(5分) ・ お米を食べなくなった。 ・ 若い人が農業をしない。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農家の人のお話を聞いたり、教科書を読んだりし、発表した内容と確認するようにする。 ・ 資料②「庄内地方の総農家数と専業農家の割合」を確認し、「兼業農家、専業農家、自給的農家」の言葉と意味を確認する。 	
7 日本のこれからの米づくりについて考え、発表する。(18分) ①一人で考える。(3分) ②同じ問題のグループで考える。(8分) ③全体発表 (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農家の人々の立場になり、考えるようにする。 ・ 考えを書くための、視点「①方法 ②その効果」を伝える。 ・ カードに自分の考えを書き、グループ検討でカードを出し合うようにする。 ・ 同じ問題について考えた人でグループを作る。 ・ 画用紙に書いて、全体で発表する。 ・ よい点や質問、意見を発表させる。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 思判表 米づくりの抱える様々な問題から、今後の発展のために消費量を増やすことが有効なことや、そのためにどのような取り組みができるか考え、適切に表現している。 </div>
8 米づくりを残す取り組みを確認する。(2分) 9 学習の振り返りをする。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書を読み、農家の人々は問題解決に取り組んでいることを確認させる。 ・ ノートに書くようにする。 	

9 板書計画

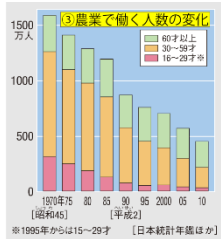
<めあて>

農家の人がかかえる問題を考え、その問題を解決する取り組みを提案しよう。



(事) 米の生産量がへっている。
(予) 気候が変わってきた。
農家がへった。

(事) 米の消費量がへった。
(予) お米を食べなくなった。



(事) 農業で働く人数がへっている。
(予) 仕事がたいへん。
お金がかかる。

(事) 若い人が少ない。
(予) 農業をやる人がいない。

<農業の問題>

お米を食べない

農家がへっている

農家の高れい化

けん業農家

<お米農家をもち上げよう>

グループ
の考え

グループ
の考え

グループ
の考え

グループ
の考え

グループ
の考え

グループ
の考え

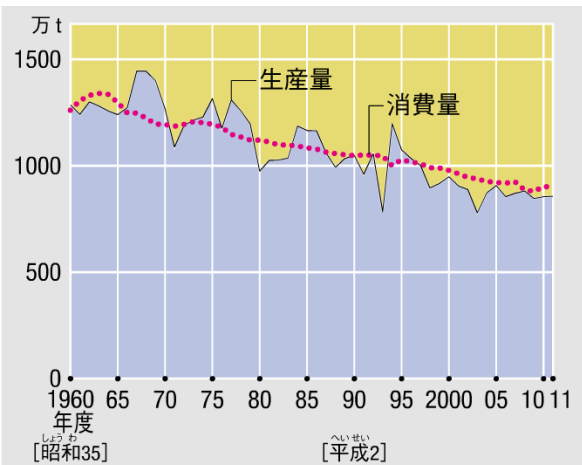
米粉

米の開発

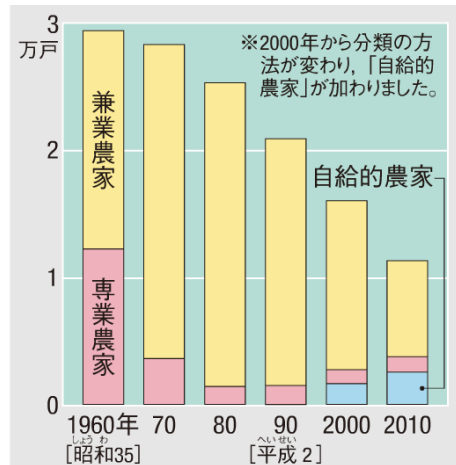
米の新しい活用

消費者との交流

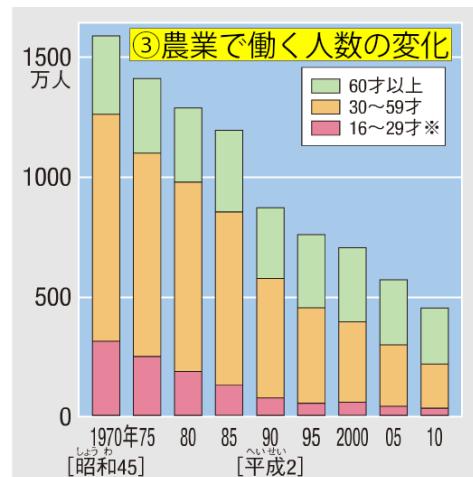
10 本時の活用資料



①米の生産量と消費量の変化 [平成23年度 食料需給表]



2 庄内地方の総農家数と専業農家のわりあい [JA全農山形資料ほか]



※1995年からは15～29才 [日本統計年鑑ほか]